

# 学びの軌跡

～挑戦と成長～

～認めあう学年～

学年通信 第10号

令和5年5月8日

発行者：春名 将之

## 広島研修へ行ってきました！（1日目の様子）

4月21日（金）と22日（土）に1泊2日の広島研修が行われました。お子さんからのお土産とともに、たくさんのお土産話をお聞きになったことと思います。

今回の広島研修は、1日目にバスを利用して広島へ行きました。到着したらすぐに、原爆の被害を受けられた脇舂友子さんの講演を聞きました。当時の様子やその後の人生についてお話をしていただき、「平和の大切さだけでなく、これからの人生をどのように送っていけば良いのか」を改めて考えることのできる内容で、生徒達はとても真剣に話を聴いていました。



次に、平和資料館を見学しました。新型コロナウイルスの対応も緩和され、多くの観光客がおり、ゆっくりと見学することが難しいなか、しよりのメモのページいっぱいになるくらいメモを取りながら、見学する2年生はとてとても立派でした。資料館の見学の後は、平和の子の像の前で平和集会を行いました。（平和集会の様子はひなビジョンで放送される予定です。ホームページのひなビジョンレポートで見るともできます。）

次に、班ごとに分かれて、現地のガイドさんの碑巡りがありました。爆心地にしながら、生き残ることができた野村英三さんの話や、「宗教・文化に関係なく、世界中の人々の冥福を祈るよう」に作られた石碑の話や、今もなお親族が見つからず、遺灰が残っている方の話など、多くのことを伝えて頂きました。「ガイドさんの質問に自分たちなりの答えを発表したり、疑問に思ったことを質問したり、頷きながら説明を受けたりする姿が大変立派でした。」と現地のガイドさんが褒めてくださいました！



そして、生徒の皆さんが楽しみにしていたホテルの時間になりました。バイキング形式の夕食では、大好きなプリンを食べ過ぎて、動けなくなってしまう生徒もいましたが、皆が満足できた時間となりました。部屋に戻ると、トランプやUNOで遊んだり、テレビで野球観戦したりとさらによいひと時を過ごしました。消灯前には実行委員会と室長会を行い、次の日の目標を考え共有しました。

完全消灯から30分でほとんどの部屋が寝静まり、充実した1日目となりました。（つづく）